

別表1(卒業に必要な単位)

文学部国文学科

共通領域	仏教学	8単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	4単位	
	情報コミュニケーション科目	4単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	72単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目		
	他大学単位修得科目		
	語学研修科目		
合 計			132単位

文学部英文学科

共通領域	仏教学	8単位	2単位	34単位
	言語コミュニケーション科目	8単位		
	教養科目	4単位		
	情報コミュニケーション科目	4単位		
	健康科学科目	2単位		
	キャリア教育科目	2単位		
専門領域	専門科目	68単位		
自由・ 発展領域	連携活動科目			
	他大学単位修得科目			
	語学研修科目			
合 計				132単位

文学部史学科

共通領域	仏教学	8単位	36単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	4単位	
	情報コミュニケーション科目	4単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	68単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目		
	他大学単位修得科目		
	語学研修科目		
合 計			132単位

発達教育学部教育学科（教育学専攻）

共通領域	仏教学	8単位	2単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位		
	教養科目	4単位		
	情報コミュニケーション科目	2単位		
	健康科学科目	2単位		
	キャリア教育科目	2単位		
専門領域	専門科目	72単位		
自由・ 発展領域	連携活動科目			
	他大学単位修得科目			
	語学研修科目			
合 計				132単位

発達教育学部教育学科（心理学専攻）

共通領域	仏教学	8単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	4単位	
	情報コミュニケーション科目	4単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	72単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目		
	他大学単位修得科目		
	語学研修科目		
合 計			132単位

発達教育学部教育学科（音楽教育学専攻）、児童学科

共通領域	仏教学	8単位	2単位	34単位
	言語コミュニケーション科目	8単位		
	教養科目	4単位		
	情報コミュニケーション科目	2単位		
	健康科学科目	2単位		
	キャリア教育科目	2単位		
専門領域	専門科目	70単位		
自由・ 発展領域	連携活動科目			
	他大学単位修得科目			
	語学研修科目			
合 計				132単位

家政学部食物栄養学科

共通領域	仏教学	8単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	6単位	
	情報コミュニケーション科目	2単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	72単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目		
	他大学単位修得科目		
	語学研修科目		
合 計			132単位

家政学部生活造形学科

共通領域	仏教学	8単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	4単位	
	情報コミュニケーション科目	2単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	74単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目 他大学単位修得科目 語学研修科目		
合 計			132単位

家政学部生活福祉学科

共通領域	仏教学	8単位	2単位	36単位
	言語コミュニケーション科目	8単位		
	教養科目	4単位		
	情報コミュニケーション科目	2単位		
	健康科学科目	2単位		
	キャリア教育科目	2単位		
専門領域	専門科目	68単位		
自由・ 発展領域	連携活動科目 他大学単位修得科目 語学研修科目			
合 計				132単位

現代社会学部現代社会学科

共通領域	仏教学	8単位	34単位
	言語コミュニケーション科目	8単位	
	教養科目	4単位	
	情報コミュニケーション科目	2単位	
	健康科学科目	2単位	
	キャリア教育科目	2単位	
専門領域	専門科目	72単位	
自由・ 発展領域	連携活動科目 他大学単位修得科目 語学研修科目		
合 計			132単位

法学部法学科

共通領域	仏教学	8単位	2単位	32単位
	言語コミュニケーション科目	8単位		
	教養科目	4単位		
	情報コミュニケーション科目	2単位		
	健康科学科目	2単位		
	キャリア教育科目	2単位		
専門領域	専門科目	72単位		
自由・ 発展領域	連携活動科目 他大学単位修得科目 語学研修科目			
合 計				132単位

## 《カリキュラム表の見方》

- ① 科目名
- ② 開講学期と単位数:その科目の単位数と、開講される学期が示されています。配当された学期に履修・登録してください。上回生の科目は履修することができません。
  - ◆1 「前期2後期(2)」となっている科目  
⇒開講学期が年度により異なります。前期・後期どちらで開講されるかは、授業科目開講一覧表(時間割表)で確認してください。
  - ◆2 前期と後期が1つの枠になっている科目 ⇒通年科目(履修期間は1年間)です。
  - ◆3 1つの科目に、2つ以上の回生にわたって単位数が入っている科目  
⇒どちらの学年でも履修することができます。(2回履修しなければならないという意味ではありません。)ただし、一度修得した科目を再度履修することはできません。
- ③ 単位数計:その科目の単位数です。なお、基本的に授業は週1回です。また、授業時間は1講時90分です。
- ④ 必選の別:「必」は、卒業必修科目、「選」は、選択科目(または選択必修科目)。
- ⑤ 備考:選択必修科目の条件(「○単位選択必修」や「○単位以上修得すること」等)や、履修の条件(「△△は◇◇の単位を修得しなければ履修できない」等)が記載されていますので、注意のうえ履修・登録してください。

科目名	開講学期と単位数								単位数計	必選の別	備考
	1回生		2回生		3回生		4回生				
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
① キャリア開発 I	2								2	必	
キャリア開発 II			2	(2)					2	選	アドバンスト科目 修得単位は、卒業に必要な単位に含めることができる。
職業体験実習					2				2	選	
国文学史1A	2		2						2	選	
国文学史1B		2		2					2	選	

### ● 必修科目、選択科目等について

- 全ての科目は「必修科目」、「選択必修科目」、「選択科目」のいずれかに指定されています。
- 「必修科目」=卒業に必要な単位数を満たすために必ず履修しなければならない科目です。この科目を修得しないと卒業できませんので、不合格になった場合は次年度に再履修してください。
- 「選択必修科目」=指定された科目群の中から定められた単位数を選択して必ず履修しないと卒業できない科目です。
- 「選択科目」=どの科目を履修するかを、各自で自由に選択して履修できる科目です。

## 《各科目群の履修方法》

### 〈仏教学〉8単位 必修

- ◆ 1回生と3回生の前期・後期に4科目8単位の必修科目があります。必修科目を修得しないと卒業できません。
- ◆ 2回生に開講されるアドバンスト科目の修得単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。

### 〈言語コミュニケーション科目〉8単位 必修

- ◆ 1回生前期・後期に開講される、英語4科目4単位及び、初修外国語(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語から1外国語を選択)4科目4単位、合計8科目8単位が必修です。(英語、初修外国語の科目は1科目1単位です。)
- ◆ 2回生以上に開講される選択科目の修得単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。
- ◆ 初修外国語(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)は、履修要項に定める開講学期(前期又は後期)と異なる学期にも再履修クラスを開講します。初修外国語の前期開講科目を受講した結果、不合格となった場合は、1年間に登録できる授業科目の単位数の範囲で、同年度後期に開講される同一科目を再度受講することができます。

### 〈教養科目〉必修

- ◆ 1回生後期に「A群」、2回生前期に「B群」を開講します。
- ◆ 「A群」「B群」以外に、「学科・専攻開放教養科目群」を開講します。
- ◆ 所属学科・専攻が開講している「学科・専攻開放教養科目」は、専門科目として単位認定されるため、教養科目の単位としては認定されません。
- ◆ 各学科で定められた単位数を修得しなければなりません。
- ◆ ただし、教養科目 A群・B群から1科目2単位以上修得しなければなりません。
- ◆ 学科で定められた単位数を超えて修得した単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。

### 〈情報コミュニケーション科目〉2単位 必修

- ◆ 1回生前期に開講される「情報リテラシー基礎」の1科目2単位が必修です。
- ◆ ただし、文学部、発達教育学部教育学科心理学専攻の学生は後期に開講される「情報リテラシー応用」も含めた計4単位必修となります。
- ◆ 教務課掲示板でクラス指示を行いますので、指示されたクラスで単位登録してください。
- ◆ 1回生後期に開講される「情報リテラシー応用」および2回生以上に開講されるアドバンスト科目の修得単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。

### 〈健康科学科目〉2単位 必修

- ◆ 1回生前期・後期に開講される「運動と健康科学」の1科目2単位が必修です。
- ◆ 開講期間が学科・専攻により異なるので、授業科目開講一覧表(時間割表)で開講時期を確認してください。

### 〈キャリア教育科目〉2単位 必修

- ◆ 1回生前期に開講される「キャリア開発 I」1科目2単位が必修です。
- ◆ 2回生以降に開講されるアドバンスト科目の修得単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。

### 〈専門科目〉

- ✦ 学科により必修単位数が異なるため、各学科・専攻のカリキュラム表に従い履修します。カリキュラム表の最初に書かれた説明やカリキュラム表備考欄に注意して履修してください。
- ✦ 学科で定められた単位数を超えて修得した単位は、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。
- ✦ 学科・専攻専門科目には①と②があり(英文学科、発達教育学部教育学科及び現代社会学部現代社会学科を除く)、①より学科で定められた必修単位数分修得してください。

### 〈連携活動科目〉

- ✦ 修得単位は自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。

### 〈他大学単位修得科目〉

- ✦ 修得単位は60単位まで、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。
- ✦ 大学コンソーシアム京都の単位互換科目は、2回生から4回生前期の期間に受講が可能です。
- ✦ 放送大学で開講されている科目を受講することができます。

### 〈語学研修科目〉

- ✦ 修得単位は8単位まで、自己選択における単位として、卒業に必要な132単位に含めることができます。
- ✦ 主に夏期・春期休暇中に実施される語学研修講座を指します。申込み方法等は国際交流センターに問い合わせてください。
- ✦ 語学研修科目は、あらかじめ単位登録するものではなく、語学研修に申込み、参加すれば単位として認定されます。

### 〈諸課程履修科目〉

- ✦ 修得単位は、卒業に必要な132単位に含めることができませんので注意してください。
- ✦ 学科・専攻により対象科目が異なるので、備考欄に注意して履修してください。

### ● 入学前に大学等で修得した単位の取扱い

- ✦ 30単位を上限として、京都女子大学の単位として認定される場合があります。
- ✦ 該当者は教務課に申し出てください。所定の申請書をお渡ししますので、期日までに当該大学等の成績証明書およびシラバスを添付して提出してください。提出が遅れたものは受け付けられませんので、注意してください。
- ✦ 京女高大連携科目や外国語検定等による単位認定の取扱いも同様です。
- ✦ ただし、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとします。